

平成 20 年 度

航路標識整備事業 補正予算（第2次）配分概要

目 次

I. 平成20年度航路標識整備事業補正予算（第2次）配分方針	- 1
II. 平成20年度補正予算（第2次）配分総括表	----- 2
III. 事業別概要	----- 3
IV. 配分箇所のご具体事例	----- 4

平成21年1月

I. 平成20年度航路標識整備事業補正予算（第2次）配分方針

○安全・安心な交通空間の確保と物流コストの低減等に直結する交通ネットワーク整備（安全な海上交通路の整備）

地域の人流・物流を支える海上交通路の安全性と効率性の向上を図るため、特に災害時において緊急物資の輸送や被災者の救助活動などに万全を期すため整備が必要な箇所について配分。

Ⅱ. 平成20年度補正予算（第2次）配分総括表

[総事業費]

(単位：百万円)

区 分	生活対策			ゼロ国債			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
航路標識整備事業									
直 轄	2,534	0	2,534	0	0	0	2,534	0	2,534
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計									
直 轄	2,534	0	2,534	0	0	0	2,534	0	2,534
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 総事業費ベースである。

Ⅲ. 事業別概要

項目名 安全・安心な交通空間の確保と物流コストの低減等に
直結する交通ネットワーク整備（安全な海上交通路の整備）

1. 背景・目的

地域の人流・物流を支える海上交通路の安全性と効率性の向上を図るため、必要な航路標識等の整備を進める。

特に災害時において緊急物資の輸送や被災者の救助活動などに万全を期す。

2. 平成20年度補正（第2次）予算額

事業費： 2, 534百万円

3. 事業（経費）の概要

灯浮標を浮体式灯標とする航路標識の高規格化整備や、灯台の灯塔改修などの航路標識の信頼性確保の整備を実施する。

(1) 航路標識の高規格化

よこすかこうだいいちごう

横須賀港第一号灯浮標（神奈川県横須賀市）など13施設 444百万円

(2) 航路標識の信頼性確保

だいおうさき

大王埼灯台（三重県志摩市）など273施設 2,090百万円

4. 事業効果

事業実施により、地域の人流・物流を支える海上交通路の安全性と効率性の向上を図り、災害時において緊急物資の輸送や被災者の救助活動などに万全を期すことができる。

IV. 配分箇所の具体事例

1. 生活対策

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
神奈川県 (横須賀市)	よこすかこうだいいちごう 横須賀港第一号灯浮標	百万円 106	地域の人流・物流を支える海上交通路の安全性と効率性の向上を図るため、灯浮標の高規格化整備（浮体式灯標化）を緊急に実施する。
三重県 (志摩市)	だいおうさき 大王崎灯台	20	地域の人流・物流を支える海上交通路の安全性と効率性の向上を図るため、航路標識の信頼性確保の整備（灯台の灯塔改修及び避雷対策）を緊急に実施する。